

福岡市総合図書館新ビジョン
事業計画及び成果指標

(平成 26 年度～平成 30 年度)

福岡市教育委員会

1 趣旨

平成8年6月福岡市総合図書館開館以来，少子高齢化や高度情報化，国際化の進展など社会状況が大きく変化しています。このような状況の中で，市民ニーズの高度化，多様化という新たな環境変化に対応していくため，今求められる図書館の役割を踏まえ，これから目指すべき図書館像を定める「福岡市総合図書館新ビジョン」を平成26年6月に策定しました。

この「福岡市総合図書館新ビジョン」は平成26年度を始期とする10年間を計画期間としており，新ビジョン推進のため，重点的に取り組む具体的な施策・事業について5年ごとにその事業計画を作成し，成果指標を定めて計画的に事業を実施していくものです。

2 進行管理と評価

新ビジョンを着実に推進していくために，年度ごとに図書館サービスや業務についての評価を行い，進行管理を行っていきます。

そのため，年度ごとに図書館サービスや業務について，アンケートを実施しながら，内部評価を行います。さらに，内部評価について意見を聴くため，「福岡市図書館評価委員会」を設置して，市民や有識者の視点を取り入れた外部評価を行い，結果を公表します。その評価内容に応じて，図書館サービスの改善を図っていきます。

(1) 内部評価

毎年4月 アンケートの実施

6月 アンケート結果や成果指標などに基づく内部評価

(2) 外部評価

毎年7月 福岡市図書館評価委員会による外部評価及びその公表
評価内容に応じた改善

福岡市総合図書館新ビジョン 基本理念

市民がくつろぎ、本や人と楽しくふれあえる
新たな学び・情報・交流の拠点となる図書館

内容

利用者の高度化・多様化するニーズに対応できる資料・情報を提供する生涯学習施設として、また、内部空間だけでなく外部空間も含めて、快適な空間を最大限に活用することにより、これまで図書館を利用したことのない人なども集う場を創出し、多くの市民がくつろぎ、楽しさを共有できる新たな情報・交流の拠点となる図書館を目指します。

成 果 指 標

図書館利用者における図書館サービスの満足度

【現在】 75.5% → 【平成 30 年度】 85% → 【平成 35 年度】 90%

○目標数値

【平成 25 年度】

- ・入館者数 4, 224 千人
- ・個人貸出冊数 4, 633 千冊
- ・貸出利用者数 1, 291 千人
- ・新規登録者数 30 千人



【平成 30 年度】

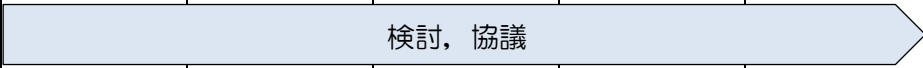
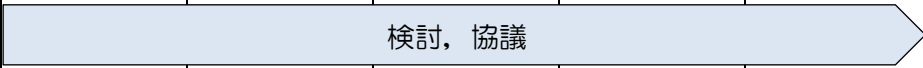
- ・入館者数 5, 500 千人
- ・個人貸出冊数 5, 200 千冊
- ・貸出利用者数 1, 400 千人
- ・新規登録者数 45 千人

【平成 35 年度】

- ・入館者数 6, 000 千人
- ・個人貸出冊数 6, 000 千冊
- ・貸出利用者数 1, 500 千人
- ・新規登録者数 60 千人

事業計画（平成26年度～平成30年度）

（1）誰もが楽しめる魅力ある図書館

| | 部門 | 運営・図書 | | | | | | | | | |
|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 項目 | 内容 | | | | | | | | | | |
| 図書資料の貸出・返却拠点の新設 | <p>①分館の新設 地域交流センター等の整備検討に併せて、新たな分館の新設を検討します。</p> <p>②貸出・返却拠点等の新設 図書館サービスが行き届かない地域に対して、交通の便の良い公共施設などに図書の貸出・返却拠点の新設を推進し、図書館利用者の利便性の向上を図ります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%; text-align: center;">H25</th> <th style="width: 35%; text-align: center;">H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">貸出拠点数</td> <td style="text-align: center;">13 地点</td> <td style="text-align: center;">15 地点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">返却拠点数</td> <td style="text-align: center;">21 地点</td> <td style="text-align: center;">25 地点</td> </tr> </tbody> </table> | | | H25 | H30 | 貸出拠点数 | 13 地点 | 15 地点 | 返却拠点数 | 21 地点 | 25 地点 |
| | H25 | H30 | | | | | | | | | |
| 貸出拠点数 | 13 地点 | 15 地点 | | | | | | | | | |
| 返却拠点数 | 21 地点 | 25 地点 | | | | | | | | | |
| ○スケジュール | | | | | | | | | | | |
| | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 | | | | | | |
| 分館 |  | | | | | | | | | | |
| 貸出・返却 拠点等 |  | | | | | | | | | | |
| | ◇設置 | | ◇設置 | | | | | | | | |
| <p>※貸出・返却拠点については、天神地区及び博多駅地区を検討中。</p> <p>※返却拠点（ブックポスト）については、平成26年度に「木の葉モール（西区）」に設置済。平成28年度は南区南部（マスタープランにおける地域拠点）を検討中。</p> | | | | | | | | | | | |

| | | 部門 | 運営・図書・文書・映像 | | |
|---|--|------|-------------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 利用時間の拡大 (開館時間, 休館日の見直し) | 休館日及び開館時間の見直しを行い, 図書館を利用できる時間を拡大することにより, 図書館利用者の利便性の向上を図ります。 | | | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 休館日 | 検討(段階的に実施) | | | | |
| | ◇全館 | | ◇東 | | |
| 開館時間 | 検討(段階的に実施) | | | | |
| | | | ◇総合, 東 | | |
| <p>※平成 26 年度は, 図書特別整理期間を短縮。</p> <p>※平成 28 年度は, 東図書館及び総合図書館において, 指定管理者制度の導入に併せて, 開館時間を拡大。</p> <p>※休館日及び利用時間の拡大については, 継続的に検討。</p> | | | | | |

| | | 部門 | 図書 | | |
|---|--|--------|-------------|--------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 図書館イベントの充実 | 成人を対象とした読書会等を実施し, 読書の普及や図書館の活用促進を図ります。 | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | | イベント回数 | 0回/年 | 3回/年 | |
| | | 参加者数 | 0人/年 | 150人/年 | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| イベント | | 計画 | 大人向けイベントの実施 | | |
| | | | | | |
| (例) 高齢者を対象にした読書会, 図書館の利用方法の講習会, 子育て・介護等の講演会など | | | | | |

| | | 部門 | | 運営・図書・文書・映像 | |
|---|------|---|----------|----------------------------|------|
| 項 目 | | 内 容 | | | |
| 快適な空間づくり | | <p>①やすらぎと交流の場づくり 誰もが気軽に立ち寄り、思い思いの時間を過ごし、くつろぎ楽しむ、潤いややすらぎの場となるよう、エントランスホールや正面玄関前広場等を活用し、快適な空間づくりを行います。 また、広場等を活用したイベントを実施していきます。</p> <p>②館内レイアウトの変更 文学資料エリアのリニューアル、ビデオライブラリーの見直し及びカフェスペースの設置などを行い、図書館の魅力の拡大を図ります。</p> | | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| やすらぎと交流の場 | | | ◇イトラス、広場 | | |
| | | 検討（段階的に実施） | | | |
| 館内レイアウト | | | | ◇文学資料エリア、ビデオライブラリー、カフェスペース | |
| | | 検討 | | | |
| <p>(例) あおぞらおはなし会、広場での古本市やマルシェ（市場）の開催、カフェスペースの設置、観光情報コーナーの設置など</p> | | | | | |

(2) さまざまな情報を求める市民に応える図書館

| 項 目 | 部門 | | |
|------------|---|-------|-----------|
| | 運営・図書 | | |
| 図書館サービスの充実 | 内 容 | | |
| | <p>①資料収集の充実</p> <p>公共図書館としての役割を發揮するため、図書資料の収集方針の見直しを行い、計画的な資料収集に努めるとともに、電子書籍の取り扱いについて検討します。</p> <p>分館においては、地域の実情にあわせて特色を持たせた資料収集を行っていきます。</p> | | |
| | <p>②レファレンス（相談）サービスの充実</p> <p>電子メールによるレファレンスサービスを実施し、利用者への図書館サービスの充実と利便性の向上を図ります。</p> | | |
| | | H25 | H30 |
| | レファレンス件数 (電子メール) | 0 件／年 | 1,500 件／年 |
| 図書館サービスの充実 | <p>③情報提供の充実</p> <p>ビジネス支援や子育て支援などの課題解決に対して、本市関係部局及び国・県等関係機関と連携を図りながら、図書館資料を活用した展示等の情報提供などを行っていきます。</p> | | |
| | | H25 | H30 |
| | 市長部局と 連携した展示 | 0 件／年 | 4 件／年 |
| | <p>④ホームページの複写サービス</p> <p>福岡市及び国等のホームページに掲載されたインターネット情報を利用者の調査研究に役立てるため、同資料を収集し、複写サービスを提供します。</p> | | |

⑤無線 LAN 環境の整備

利用者の調査・研究の補助として、個人持ち込みの端末機器（ノートパソコン、タブレット、スマートフォン等）が利用できるよう、公衆無線 LAN 「Fukuoka City Wi-Fi」によるインターネット環境を整備し、利用者の利便性の向上を図ります。なお、分館については、施設管理者と検討を進めます。

| | | |
|-------|-------|------------|
| | H25 | H30 |
| 設置館数 | 0 館 | 8 館 |
| アクセス数 | 0 回/月 | 11,000 回/月 |

○スケジュール

| | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
|-------------------|--------|----------------|--------------------|--------------|--------------|
| 資料収集 | 収集方針改定 | | | | |
| レファレンス (電子メール) | 検討 | システム対応 | 電子メールによるレファレンスサービス | | |
| 情報提供 | 計画 | ビジネス支援等の情報提供 | | | |
| 複写サービス | 試行 | ホームページ等の複写サービス | | | |
| 無線 LAN | 検討, 協議 | | | | |
| | ◇総合 | | ◇分館 (1 館) | ◇分館 (3 館) | ◇分館 (3 館) |

| | | 部門 | 図書 | | |
|--|--|-----------|-----------|-------|-------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 地域読書活動への支援 | ①団体貸出先の拡大 図書館利用が困難である施設入所者等への団体貸出を実施し、団体貸出サービスの充実を図ります。 | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | 団体数 | 344 団体 | 390 団体 | | |
| | 配本冊数 | 236,455 冊 | 244,000 冊 | | |
| | ②公民館等の読書活動への支援 地域において読書活動を行っている公民館や留守家庭子ども会等を訪問して、図書コーナー（室）の運営や環境整備への助言や支援等を行います。 | | | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
| 団体貸出 | 検討 | 団体貸出先の拡大 | | | |
| 公民館等への支援 | | 協議 | 公民館等への支援 | | |
| ※団体貸出先については、高齢者施設や病院などに広報活動を行い、貸出先を拡充。 | | | | | |

| | | 部門 | 図書 | | |
|----------------|--|-----------|-------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 市関連施設の図書室の相互協力 | ①議会図書室との連携 議会図書室と連携し、議会における政策、立案等の調査・研究を支援します。 | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | 貸出冊数 | 0冊 | 40冊/年 | | |
| | ②市施設の図書室との相互協力 少年科学文化会館及びふくふくプラザなどとの連携、相互協力化を検討します。 | | | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 議会図書室との連携 | 協議 | 議会図書室との連携 | | | |
| 市施設との相互協力 | | 検討、協議 | | | 連携 |

(3) 子どもと本をつないで豊かな心を育む図書館

| | 部門 | 図書 | | | | | | |
|-----------|---|--------|---------|-----|-----|--------------|--------|---------|
| 項目 | 内容 | | | | | | | |
| 子どもへの読書普及 | <p>①モデル児童図書目録の配布 子どもたちやその保護者等が子どもの本を選ぶ目安として、各年齢層に応じた本を紹介したリストを配布し、子どもの読書推進に寄与します。</p> <p>②新一年生への貸出カードの付与 新一年生のうち図書館の貸出カードを所有していない児童を対象として、貸出カードを付与することにより、読書の普及等を図ります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数 (小1)</td> <td>3,069人</td> <td>14,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ヤングアダルト層（12歳～18歳）への広報活動の強化 総合図書館内にヤングアダルトコーナーを設置し、推薦図書の展示等を実施するとともに、ヤングアダルト向けの推薦図書に関するリストを作成・配布することで、読書普及のための広報を実施します。</p> <p>④読書活動ボランティア講座の強化 読書活動ボランティア講座を開催し、学校や地域等幅広いボランティアを養成して、地域の読書活動の推進に寄与します。</p> | | | H25 | H30 | 登録者数 (小1) | 3,069人 | 14,000人 |
| | | H25 | H30 | | | | | |
| | 登録者数 (小1) | 3,069人 | 14,000人 | | | | | |

○スケジュール

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--------------------|-----------|------------|---------------|------|---------------|
| 新一年生 | | 検討, 協議 | 貸出カードの付与 | | |
| ヤングアダルト | 継続的に広報の強化 | | | | |
| モデル児童 図書目録 | 幼児用 作成 | ◇配布 | | | |
| | | 小学生用 計画 | 初級 (1・2年生) | | |
| | | | 検討, 協議 | 作成 | ◇配布 |
| | | | | | 中級 (3・4年生) |
| | | | | | 検討, 協議 |
| 読書 ボランティア 講座 | 準備 | 初心者向け講座の実施 | | | |
| | | 準備 | 経験者向け講座の実施 | | |

※モデル児童図書目録については、中級（3・4年生用）は平成33年度、
上級（5・6年生）は平成36年度に配布予定。

| | | 部門 | 図書 | | |
|--|---|-----------|----------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 学校図書館への支援 | ①学校図書館支援センターの設置 総合図書館内に学校図書館支援センターを設置し、学校図書館への人的・物的支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • 学校図書館への運営等に関する指導，助言 • 学校図書館の図書への選書や助言 | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | 学校図書館への配本数 | 0冊/年 | 3,200冊/年 | | |
| | 学校図書館への対応件数 | 0件/年 | 100件/年 | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 学校図書館支援センター | 準備 | 学校図書館への支援 | | | |
| | | 図書の配送 | | | |
| | | ホームページ運用 | | | |
| ※学校図書館支援センターについては、学校指導課と連携して、学校図書館を支援していきます。 | | | | | |

(4) 総合図書館の特色を生かした図書館

| | | 部門 | 映像 | | |
|-----------|---|---------|--------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 映像資料部門の強化 | ①図書館外施設でのアジア映画上映事業 総合図書館が収蔵するアジア映画の作品を，図書館以外の市の施設で上映し，フィルムの有効化を図るとともに，映像文化の普及・振興・市民サービスの促進を行います。 | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | 上映回数 | 0回/年 | 2回/年 | | |
| | 入場者数 | 0人/年 | 100人/年 | | |
| | ②広報活動の強化 総合図書館が収蔵するアジア映画等のポスターを，1階ショーケース等において展示し，映像文化の普及・振興・市民サービスの促進を行います。 | | | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 上映会 | | 検討，協議 | | | |
| | | アジア映画上映 | | | |
| 広報活動 | ポスターの展示 | | | | |

| | | 部門 | 文書 |
|-----------|--|-------------------|-------------------|
| 項目 | 内容 | | |
| 文書資料部門の強化 | <p>①歴史的公文書のデジタルデータ化及びシステム化 総合図書館ホームページを活用し、インターネットによる情報提供の充実を図ります。</p> <p>また、保存期間満了の福岡市作成の公文書のうち、歴史的公文書として残す資料の選び出しや関係課との移管協議文書作成など、収集に係る事務手続き及び検索について、システム化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的公文書目録検索 ・現在マイクロフィルム撮影にて複製保存している歴史的公文書の一部デジタルデータ化 ・公開できる歴史的公文書をデジタルデータにて公開 ・歴史的公文書管理システムの構築 ・公文書検索のシステム化 | | |
| | | H25 | H30 |
| | 閲覧数 | 47件 (マイクロフィルム) | 100件 (デジタルデータ) |
| 文書資料部門の強化 | <p>②古文書資料・郷土資料のデジタルデータ化 福岡の歴史に係わる古文書資料や郷土資料等のデジタルデータを作成し、情報提供の充実を図ります。</p> <p>③福岡市文学館の利用拡大 市民に認知され、利用しやすい文学館となるよう、福岡市文学館サテライトである赤煉瓦文化館との連携を図りながら、事業充実及び広報強化により、文学館全体の利用拡大を図ります。</p> | | |
| | | H25 | H30 |
| | 参加者 | 4,400人 | 5,000人 |

○スケジュール

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|------------------|---------------|------------|--------|----------|------|
| 歴史的 公文書 | データ化 目録掲載 | デジタルデータ化検討 | | デジタルデータ化 | |
| | | | | | 公開 |
| 歴史的 公文書 | システム化 業務分析 | 協議 | システム検討 | | 運用 |
| | | | | | |
| 古文書資料 ・郷土資料 | | 検討, 準備 | 試験撮影 | | |
| 福岡市 文学館 事業 | 企画展の開催 | | | | |
| | | 広報強化 | | | |

(5) 効率的で効果的な図書館運営

| | | 部門 | 運営・図書・文書・映像 |
|---|---|----------|-------------|
| 項目 | 内容 | | |
| 図書館運営の強化 | <p>①運営方法（民間活力の導入）の検討 図書館サービスの向上を図るため、指定管理者制度などの民間活力の導入を含めた運営方法について検討します。</p> | | |
| | <p>②図書館ボランティアとの共働の推進 図書館サービスの充実と市民活動の場の提供を図るため、図書館ボランティアとの共働を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ボランティアの養成 ・学生のインターンシップの導入 | | |
| | | H25 | H30 |
| | 活動時間 | 4,084 時間 | 4,500 時間 |
| | インターシップ ^o | 0 人/年 | 10 人/年 |
| <p>③職員の育成及び技術向上 利用者が心地よいと感じる図書館となるよう、図書館職員の接遇研修等を強化します。</p> <p>併せて、図書館職員として専門知識や技術の向上を目指し、各種研修を実施していくことで、図書館サービスの向上と充実を図ります。</p> | | | |
| <p>④施設の有効活用などによる財源確保 駐車場の有料化など、既存施設の有効活用を図ることで、財源確保につながる取り組みを進めます。</p> <p>また、広告収入やスポンサー制度、寄付などによる財源の確保に努めます。</p> | | | |
| | H25 | H30 | |
| 収入額 | 785 千円 | 6,000 千円 | |

○スケジュール

| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|----------------------|-------|---------|-----------------|-------|------|
| 運営方法 (民間活力の導入)の検討 | 検討・準備 | 公募・選定 | 総合(建物管理のみ) | 東(運営) | |
| ボランティア (インターンシップ) | | 検討・準備 | ボランティア・インターンシップ | | |
| 職員の育成 ・技術向上 | 検討 | 研修等の強化 | | | |
| 財源確保 | | 駐車場の有料化 | その他財源の確保 | | |

※運営方法については、下記のとおり指定管理者制度の導入を検討中。

- ・総合図書館(本館)は建物管理に関する業務
- ・東図書館は全ての分館業務(図書を選定を除く)

| | | 部門 | 運営 | | |
|---------|--|---------|---------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | |
| 情報発信の推進 | <p>子どもから高齢者まで分かりやすく、使いやすいホームページを目指し、充実を図ります。</p> <p>また、積極的な情報発信としてRSS機能の追加やメールマガジンの配信等を実施し、図書館から積極的な情報発信を行い、図書館利用が少ない層への利用促進を図ります。</p> | | | | |
| | | H25 | H30 | | |
| | ホームページアクセス | 224万回/年 | 250万回/年 | | |
| | メールマガジン登録者数 | 0人 | 5,000人 | | |
| ○スケジュール | | | | | |
| | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
| 情報発信 | | | | | |
| | | | | | |

福岡市総合図書館新ビジョン事業計画及び成果指標
(平成 26 年度～平成 30 年度)

発行／平成 27 年 2 月

福岡市教育委員会総合図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜三丁目 7 番 1 号

電話 092-852-0600(代表)

F A X 092-852-0609

E-mail library-unei.BES@city.fukuoka.lg.jp

U R L <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>